○ 信州防災「逃げ遅れゼロ」宣言(R2.6.3) より

「自らの命は自らが守る」認識のもと、自らの判断で避難行動をとるという防災意識の高い社会を、一日も早く構築する必要がある

○ 「逃げ遅れゼロプロジェクト」

「自らの命は自らが守る」意識の醸成や適時適切な避難を促す仕組みづくりの推進など、避難対策の充実により「逃げ遅れゼロ」の実現を目指す

【令和3年度の主な取組】

- ① 「信州防災アプリ」構築事業
- ② 「猪の満水」令和元年東日本台風災害デジタルアーカイブ
- ③ 逃げ遅れゼロの実現に向けた研究会

「信州防災アプリ」構築事業

大雨災害が頻発・激甚化する中、災害にそなえ、防災を学び、適時適切な避難行動を支援するため、 「信州防災アプリ」を構築し、10月8日から運用を開始

アプリの特徴

- 〇 TOP画面に情報を集約し、直感的に操作可能
- 〇 「私の避難計画」(マイ・タイムライン)を簡単に作成可能
- 〇 避難情報がプッシュ通知され、作成した「私の避難計画」を自動表示



実施中の広報

以下のツールで広告を掲載

(WEB)

- · Google (検索連動広告)
- · Yahoo (検索連動広告)
- · I INF
- Twitter
- Instagram
- Youtube
- Facebook

【新聞】

·信濃毎日新聞(10/12付)

$[\top \lor]$

·TBS

ゆうがたGet!内(10/13)

ダウンロード

QRコードでの読取か、 Googleplay、Appstoreで 「信州防災アプリーと検索

[android]

(iOS)





「猪の満水」令和元年東日本台風災害デジタルアーカイブ

- 令和元年東日本台風災害における被災・復旧・復興の写真・動画等、様々な情報を個人、団体、 市町村等から収集し、**専用Webサイトで、10月12日から公開** <信州大学との共同事業> URL https://chikuma-archive.sh<u>inshu-bousai.jp/</u>
- アーカイブサイトを防災教育、地域防災に活用することで、地域の災害伝承、防災対策を推進
- 引き続き、被災・復旧・復興に関する写真等を収集し、サイトの充実を図る

(アーカイブサイトのイメージ)



逃げ遅れゼロの実現に向けた研究会について

目 的

近年、気候変動の影響により気象災害が激甚化・頻発化していることから、避難情報の発令や 住民の適切な避難行動に係る課題を市町村等と共有し、「逃げ遅れゼロ」の実現に向けた避難 対策について検討する。

メンバー

県: 危機管理防災課、河川課、砂防課

市町村: 長野市、岡谷市、飯田市、小諸市、伊那市、茅野市、安曇野市

辰野町、木曽町、小谷村、野沢温泉村

長野地方気象台

検討の方法

- 1 逃げ遅れゼロの実現に向けた課題を共有し、意見交換 (市町村アンケートを実施し課題を抽出)
- 2 対応の方向性について、外部アドバイザーから助言 (Web)
- 3 対応策について意見交換

スケジュール

- 11月18日 第1回研究会
- 12月下旬 第2回研究会 など 必要に応じて開催
- 3月頃を目途に、県で報告書をとりまとめ